

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科／インテリアデザイン専攻											
デザイン実習 3A											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	角田 光代			実務経験	有	職種	インテリアデザイナー				
授業概要											
この科目は 2 年次前期までに培った力を生かし、学校課題以外のステージで発揮することを目標としている。ご協力頂ける企業からの課題に取り組み、通常の課題では得られないリアルな体験から、今後の学びが発展的なものになることを目的としている。企業様への提案はとても緊張感があり、真剣勝負で取り組む内容となっている。											
到達目標											
企業様から出して頂く課題に取り組める力がつく。実際に施工される採用案が出せるようになる。											
授業方法											
この授業では、2 年次までに培った空間デザイン提案力を生かす授業を想定している。コンペティション、産学連携課題などで採用されることや、インターンによって今後の進路を明確にするための学びである。											
成績評価方法											
プレゼン 課題完成度 リサーチ 平常点	20% 40% 20% 20%	制作物の発表方法、内容について評価する 提出課題完成度を総合的に評価する 制作準備と過程を評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
産学連携課題においては、依頼された期日や約束ごとを厳守し、制作を行うこと。 授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス / 課題内容の発表、企業の概要、取り扱う商品などについて知る										
第2回	調査・プランニング / 事例から参考となる写真などを収集する。異空間のジャンルが参考になることもある。										
第3回	調査・プランニング / 事例から参考となる写真などを収集する。異空間のジャンルが参考になることもある。										
第4回	デザイン・空間スケッチ / 空間イメージスケッチ、図面化、スタディー模型等、表現しやすい方法で立体的に考えていく										
第5回	デザイン・空間スケッチ / 空間イメージスケッチ、図面化、スタディー模型等、表現しやすい方法で立体的に考えていく										
第6回	プレゼン準備 / 中間プレゼンに備える、発表の仕方考える										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科／インテリアデザイン専攻	
デザイン実習 3A	
第7回	中間発表 / 企業様の前でプレゼンテーション
第8回	再構築・作図、パース / 中間発表でのアドバイスを基に構想をさらに練る。各種図面作図、パース、3D、模型製作へ入る
第9回	再構築・作図、パース / 中間発表でのアドバイスを基に構想をさらに練る。各種図面作図、パース、3D、模型製作へ入る
第10回	模型制作 / 照明計画、装飾部材、什器の位置、サイズまで詳細を表現する
第11回	模型制作 / 照明計画、装飾部材、什器の位置、サイズまで詳細を表現する
第12回	模型制作 / 照明計画、装飾部材、什器の位置、サイズまで詳細を表現する
第13回	プレゼンボード / 最終プレゼンに備える。プレゼンボード、資料作成
第14回	プレゼンボード / 最終プレゼンに備える。プレゼンボード、資料作成
第15回	最終発表 / 企業様の前で最終のプレゼンテーション 企業内審査を経て採用案が決定される